

第8回寒地道路連続セミナー「未利用エネルギー活用消融雪施設講習会」を開催しました

道 路 部

平成17年3月11日に寒地道路連続セミナー「未利用エネルギー活用消融雪施設講習会」を北海道開発土木研究所で開催しました。第8回目となる今回は、北海道大学大学院から長野克則先生を講師としてお招きし、地熱及び地下水熱利用の基礎知識、消融雪施設での利用の可能性等をテーマに開催いたしました。

長野先生からは「地中熱を利用した道路融雪の計画と環境性評価」と題して、自然エネルギーを利用した消融雪施設の紹介、地中熱ヒートポンプシステムのメリット・デメリット、地中熱利用路盤融雪シミュレータの紹介、地中熱を利用したゼロエネルギー融雪槽の無限円筒温度境界理論解による年間融雪量の検討等についてご講演頂きました。次に維持管理研究室石田より「鋼管杭融雪槽の実証実験」と題して、鋼管杭を活用した地熱・地下水熱利用型融雪槽の実証実験について報告いたしました。講習会終了後には、石狩市の鋼管杭融雪槽実証実験フィールド視察を行いました。

セミナーには全道から約50名の参加をいただきました。お忙しい中、講習会およびフィールド視察に参加された方々にお礼申し上げます。

(文責 石田 樹)



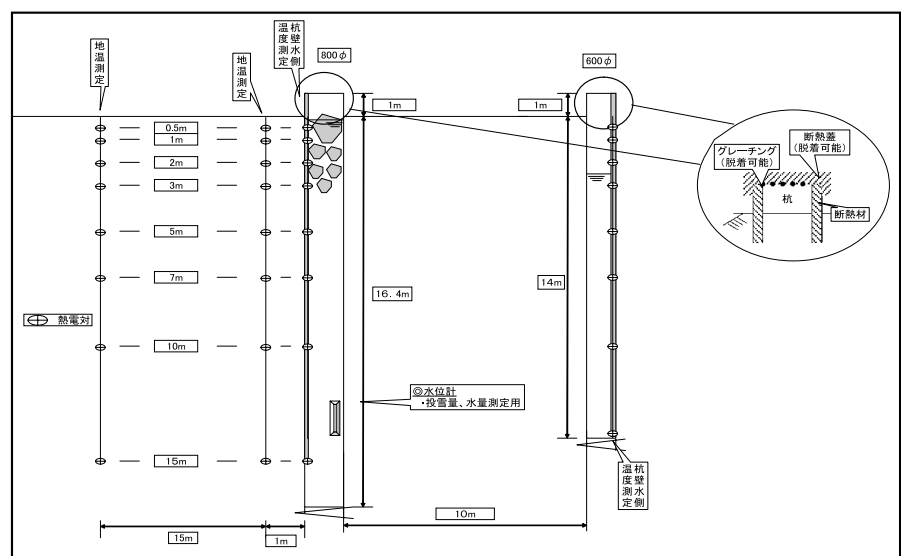
会場の様子



長野先生によるご講演



フィールド視察



鋼管杭融雪槽の概要